

変わります！ テレビの受信チャンネル

国が進めているテレビ放送のデジタル化に伴って、「NHK教育テレビ」のチャンネルが27から50（リモコン番号の3チャンネルとは異なります）に変更になります。

対象となるのは、下総光テレビ局にアンテナを向けてご覧頂いている方々で、現在のチャンネル放送は新チャンネルへの移行が終了する10月末日をもって終了

となる予定です。

このため、本年8月から10月までに、ご家庭や病院、学校、店舗、工場、オフィス等全ての施設で、「テレビやビデオのチャンネル再設定などの対策」が、原則として必要になります。

①「ご家庭」等の対策は、国の費用で行いますので無料です。対策が必要な「ご家庭」等には、「工事申請書」などが入った封筒を、

既にお届けしています。お早めにご返送下さい。

②「店舗、工場、オフィス」等の対策は、自費で行っていただく必要があります。

※問い合わせ先

千葉地域受信対策センター
フリーダイヤル
0120-4011-398



10月1日、5年に1度の住宅・土地統計調査が行われます。

全国約5,000万世帯のうち約400万世帯が対象となります。調査員が調査票を持ってお宅に伺いましたら、ご協力をお願いします。

普及センターだより

『ちばエコ農産物』

千葉県の農業産出額は、全国2番目で、特に野菜の生産は第1位です。そこで千葉の農産物を安心して味わってもらうため「ちばエコ農産物」の生産に力を入れています。

◆環境にやさしい栽培

「ちばエコ農産物」は、農薬や化学肥料の量を通常の半分以下にして米・野菜・果実を栽培しています。「エコ」は、エコロジー（自然環境を保護するという意味）を短くした言葉です。農薬や化学肥料を少なくすることで、水や土壌、周辺環境に出来るだけ負荷をかけない努力をしています。

◆食物不安高まる

では、なぜエコ農産物なのでしょう。その理由として、最近食べ物の安全性に不安が高まってきたことがあげられます。安全に問題がある農薬が使われていたり、生産された場所を偽った農産物が売られたりするなどの問題が相次いでおきているからです。

◆認証マーク付き

県では、この「ちばエコ農産物」には認証マークを付け

て流通・販売

をしています。

誰が、どこで

栽培したのか

わかるように

インターネット

などで情報

公開していま

す。

現在「ちばエコ農産物」は、

トマト・にんじん・キャベツ

など11品目です。栽培農家は、

1、063戸で649haにな

ります。管内では、山武町・

